令和元年 1 月 31 日

生徒会通信

第10号

修学旅行in沖繩

一日目では平和学習で様々な所に行きました。安田國重さんの講話を聴き、とても歴史を学ぶことができ、エイサー鑑賞や心温かい現地の方々の言葉を聴き、沖縄の良い所を知ることができました。また、資料館を見学することで、歴史や文化を学ぶことができました。戦争の悲惨さ、おろかさなどを知ることができました。

二日目ではタクシー研修や国際通りで、2年生全体が思い出となるような素晴らしい時間が過ごすこ



硬式テニス部は12人でマネージャーは無しで、活動しているそうです。専用のステッキをラケットに見立てて振る素振り練習はとても印象的!!「夏か冬どちらの方が活動しやすいの?」と聞くと「夏の方がまだ耐えられるから夏!」と答えてくれました。スローガンは「楽しく」で有言実行でしょうか、楽しそうなだけじゃなくて、とても仲が良くて笑顔が輝いていました☆

サッカー部は33人で活動していて、意外にも月・ 木は休みなんだそうです!

元々サッカーをやっていた人は約88%でした。

目標は県大会出場!!

冬に暗くなったら、グラウンドの端で筋トレをして るそうです。

首里城復興支援について

皆さんのご協力のおかげで 57,225 円集まりました。

今まで首里城に行っていた先輩方の代わりに募金をさせていただきました。 募金してくださった人の気持ちはきっと伝わったと思います。 これからも、困ったことがあったら募金していきたいなと思いました。

生徒会一同より

以下の文は春日井東高宛てに届いた那覇市長からのお手紙です。

はいたい ぐすーよー ちゅーうがなびら

この度は、首里城火災に対してご支援いただき心からお礼を申し 上げます。

世界に誇る文化遺産であり、沖縄県民のアイデンティティの象徴 ともいえる首里城を失ったことにより、私たらはあらためて、首 里城が心の拠り所としていかに大きな存在であったかを再確認し ております。

皆様から頂きました支援金は、1日も早い首里城の再建、復興・ 復興の支援に向けた取り組みに活用させていただきます。

未筆ながら、今後も皆様のあたたかいご支援を賜りますよう、心 よりお願い申し上げます。

ゆたさるぐとうう うにげーさびら

令和元年 12月10日

那霸市長 城间 幹子

はいたい → 女性の言う「こんにちは」(男性は「はいさい」)

ぐすーよー → 皆様方

ちゅーうがなびら → かしこまった言葉で「こんにちは」

ゆたさるぐとぅ → よろしく

うにげーさびら → お願いします